

キャラクター名 スサナ	プレイヤー名
----------------	--------

種族	エルフ	種族特徴	暗視、剣の加護/優しき水		
生まれ	吟遊詩人	性別	男	年齢	380
冒険者Lv	6	経歴	毒を飲んだことがある		
経験点	50		一定期間の記憶が無い		
		空腹の余り失神したことがある			

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	3	3		15	2	スカウト	2		
体	3	敏捷度	8	2		19	3	セージ	5		
		筋力	2			5 + 1	1	バード	6		
心	14	生命力	8	2		13	2	ウォーリーダー	5		
		知力	12	2		28	4				
		精神力	9	3	4	30	5				

戦闘特技		値	備考
鋭い目	2120p		p
特殊楽器習熟	2-229p		p
終律増強	2-227p		p
シユアパフォーマンス	2-233p		p
			p
			p
			p
			p
			p
			p
			p

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○
妖精語	○	
グラスランナー語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
アンビエント	
モラル	
レクイエム	
終律：秋の実り	
終律：蛇穴の苦鳴	
ララバイ	
軍師の知略	
怒涛の攻陣Ⅰ	
怒涛の攻陣Ⅱ・旋風	
陣率；効力亢進	
勇壮なる軍歌	

名誉アイテム	点数
楽器専用化	100
冒険者ランク「グレートソード」	100
名誉点所持	0 / 合計 200

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	クロスアーマー		1		2
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能				合計値	0 2

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
				2d+													
				2d+													
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
ミューズのホルン(専用)	○□□○□□
救命草x2	○□□○□□
アビスシャードx6	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
所持金	3164 G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	19 m	57 m	2d+ 0	2	31

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 9	2d+ 8	2d+ 8	2d+ 11	30

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭 ラル=ヴェイネの髪飾り	
耳 ラル=ヴェイネの耳飾り	
顔 ラル=ヴェイネの眼鏡	
首 軍師徽章	
背中 ラル=ヴェイネのロングマント	
右手 筋力の指輪	
腰 ラル=ヴェイネのベルト	
足	
その他	

装備品	説明
左手 ラル=ヴェイネの指輪	

— その他メモ —

売れない吟遊詩人は長い間、冒険者で賑わう酒場の片隅でリュートを掻き鳴らし、僅かな日銭を稼ぎ生活をしてきた。生活費をやりくりするのに精一杯である彼は趣味に費やす金などなく、酒場から一つ道を挟んだ楽器屋の店頭飾ってある超高額なホルンを窓から眺めながら、あれさえ有れば素晴らしい演奏が出来る様になり大金持ちになれるのだと妄想し暇を潰すのが彼の日課であった。

ある日の晩、冒険者が賞金首を捕らえたとか何やらで、酒場では盛大な宴が催されていた。酒やご馳走が大盤振る舞いされるとの事で吟遊詩人も当然のようにその恩恵にあやかっていた。数年振りの酒に吟遊詩人は浮き足立ち大きなジョッキに溢れんばかりに注がれたそれを一気飲みした。そこからの記憶はない。気がつけば、あの超高額なホルンを抱きしめるようにして大量の約束手形と共に床に転がっていた。その日から、手形の枚数を減らすべく彼の職業は吟遊詩人ではなく冒険者になったのだ。

自動失敗  
チェック  
○□□□⑤  
○□□□⑩  
○□□□⑱  
○□□□⑳  
○□□□㉕  
○□□□㉙  
○□□□㉚